

マダガスカル音楽家、イラク写真家、パキスタン芸術家 7月下旬来日

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）では、海外において文化の各分野で活躍する優れた文化人を日本に招へいし、日本の文化と社会を体験していただくとともに、関係者との意見交換を行ない、総合的な日本理解と日本と海外とのネットワークづくりを進めています。

（過去の文化人一覧はこちら <http://www.jpf.go.jp/j/culture/human/invitation/supportlist21.html>）

7月下旬に、**マダガスカル音楽家、イラク写真家、パキスタン芸術家**が次のとおり来日します。

マダガスカル人音楽家

Jean-Baptiste ANDRIANARIMANANA (ジャンバティスト・アンジアナリマナナ)

国籍: マダガスカル 年齢: 45歳

職業: ミュージシャン、作曲家、ミュージックグループ「ザンバ」リーダー

招へい期間: 2010年**7月23日(金)～8月6日(金)** 15日間

主な訪問・視察先: 東京/大阪/京都

邦楽演奏家との対談、国立民族博物館、大学訪問、大学及び在京マダガスカル大使館での演奏会、レクチャー、ワークショップ等を予定。



マダガスカルの音楽グループ「ザンバ」のリーダー、ジャン・バティスト＝アンジアナリマナナ氏は、歌手・ダンサーとしての活動を経て、ヴァリハ奏者および作曲・編曲家として多数のアーティストと共演を重ね、国内外の各種フェスティバルに積極的に参加すると共に、複数のアルバムを発表しています。

また、国立音楽研究センターでヴァリハの研究も行なっています。

今回は、日本文化及び日本伝統音楽の現状視察、日本人アーティストとの交流を通じて二国間の交流の活発化を図ります。学生対象のワークショップや講演会も予定しています。

ヴァリハとは日本語では「竹筒琴」と訳され、竹製で、琴に似た繊細な音色を奏でます。

学生対象ワークショップ 7月29日(木) 東京藝術大学

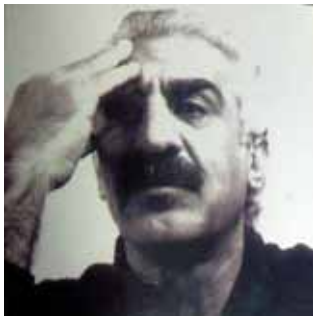
講演会(演奏あり) 「グローバル化の中の伝統文化: マダガスカル音楽の現場」

7月30日(金) 17:00～19:00 (入場自由、申込み不要)

場所: 東京大学駒場キャンパス 18号館4階 コラボレーションルーム3 (東京都目黒区駒場3-8-1)

<http://hsp.c.u-tokyo.ac.jp/seminars.html>

イラク人写真家 Fuad Shaker (ファード・シャーキル)



国籍:イラク 年齢:61歳
職業:報道写真家、イラク写真協会 会員

略歴:1962年より写真家として活動し、1977年より報道写真家として、ジウムフリーヤ紙及びアリフ・バー誌で勤務。1998より2年間はザマーン紙の米国特派員としてオハイオ州に駐在し、その後イラク支局勤務、ザバーハ紙勤務を経て、2005年にNGO 写真芸術アカデミー協会を設立。セミナー、ワークショップ等の活動を通じて、後進の育成にもあたっている。報道写真家として活躍する一方で、自然や日々の日常風景の撮影にも関心が高く、イラク庶民の生活風景を中心にした創作活動も積極的に行っている。

業績:写真集『光の軌跡』(バグダッド、2006) / 個展の開催「Music of places」(1991)、「Orbits of light」(1993)、「Memory of the city and ashes」(2010) その他30回以上

招へい期間:2010年7月25日(日)~8月8日(日) 15日間

主な訪問・視察先:東京/長崎/京都/広島

本橋成一氏など日本の写真家との対談、写真関連団体・写真美術館/博物館・大学訪問、広島・長崎での原爆被災地訪問及び撮影などを予定。

パキスタン人芸術家 Touqeer Ahmed Nasir (トキール・アームド・ナシル)



国籍:パキスタン 年齢:52歳
職業/専門:国立美術館館長、国立芸術評議会事務局長 / 舞台芸術

略歴:32年間 テレビ・映画・舞台上、俳優、ディレクター、プロデューサーとして幅広く活躍してきた実績を評価され、2009年、国立美術館館長、同時に国立芸術評議会事務局長に就任。一方で芸術文化に関するコラムを新聞に執筆するなどジャーナリストとしても活躍。2007年8月開館のパキスタン国立美術館は、14のギャラリーと400名収容可能なホールを併設しており、イスラマバードで開催される文化事業のほとんどが同館で行われている。

業績:大統領授与栄誉賞受賞(2000年)、PTV(パキスタン国立テレビ)最優秀賞男優賞ほか。

招へい期間:2010年7月26日(月)~8月9日(月) 15日間

主な訪問・視察先:東京/京都

芸術文化施設・映画学校の訪問および芸術文化施設における人材育成プログラム、無形文化財アーカイブなどの視察を予定。

【お問い合わせ】 国際交流基金 文化事業部 生活文化チーム 電話:03-5369-6060 FAX:03-5369-6036

【マダガスカル】担当:長島 弥生 E-mail:Yayoi_Nagashima@jpf.go.jp

【イラク】担当:鈴木 沙綾 E-mail: Saya_Suzuki@jpf.go.jp

【パキスタン】担当:和泉日実子 E-mail: Himiko_Izumi@jpf.go.jp